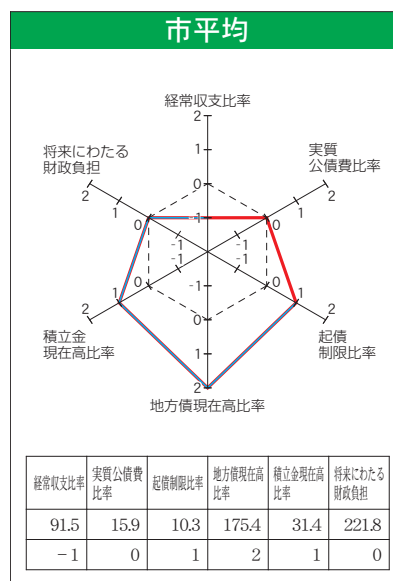
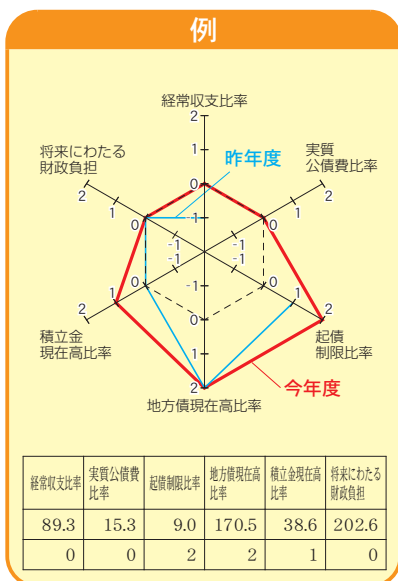


第2章 市町村ごとの財政指標

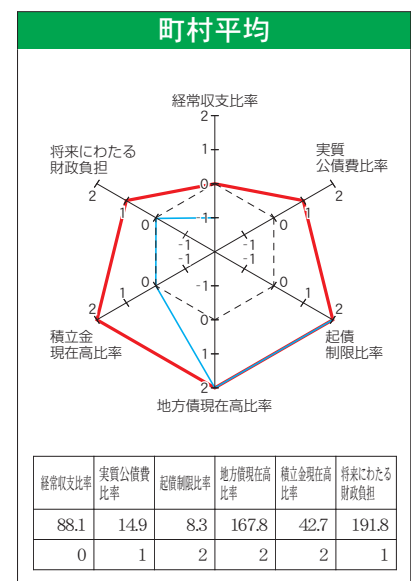
市町村ごとの財政指標を利用するに当たって

- (1) このグラフでは、各市町村財政の現状を表す6種類(①經常収支比率、②実質公債費比率、③起債制限比率、④地方債現在高比率、⑤積立金現在高比率、⑥将来にわたる財政負担比率)のデータを用いて、各指標の警戒ラインと言われている数値と比較したもので、点線が警戒ライン、赤色(平成17年度)、青色(平成16年度)の実線が各団体の数値を示しています。なお、実質公債費比率については、昨年度まで使用していた公債費負担比率に代えて今年度から使用しているため、平成16年度のデータがありません。また、合併新市町については、全指標が平成17年度のみ表示されています。
- (2) 各財政指標の分類は、2(健全エリア)、1(準警戒エリア)、0(警戒エリア)、-1(危険エリア)の4段階に区分し、各市町村の赤色の実線が外側にあるほど財政状況がよいことを表し、理想的には、各財政指標の数値が分類の「2」で、正六角形となることが望めます。
- (3) 市町村ごとの財政指標(レーダーチャート・グラフ)を見る場合、①經常収支比率、②実質公債費比率及び③起債制限比率を市町村財政の現況を表すものとして、④地方債現在高比率及び⑤将来にわたる財政負担比率を市町村財政の将来の姿を予測するものとして見てください。また、⑥積立金現在高比率は、現時点及び将来にわたっての財源的な蓄えを表す指標です。

財政指標	2(健全エリア)	1(準警戒エリア)	0(警戒エリア)	-1(危険エリア)
經常収支比率(市)	80%未満	80%以上 85%未満	85%以上 90%未満	90%以上
經常収支比率(町村)	75%未満	75%以上 80%未満	80%以上 90%未満	90%以上
実質公債費比率	10%未満	10%以上 15%未満	15%以上 18%未満	18%以上
起債制限比率	10%未満	10%以上 13%未満	13%以上 15%未満	15%以上
地方債現在高比率	200%未満	200%以上250%未満	250%以上300%未満	300%以上
積立金現在高比率	40%以上	30%以上 40%未満	20%以上 30%未満	20%未満
将来にわたる財政負担比率	150%未満	150%以上200%未満	200%以上250%未満	250%以上



※単純平均



※単純平均

